



おおあらい

Vol.412



水上タクシー体験乗船（乗船よねや～下船水辺プラザ）和船から見る酒沼川の風景の魅力、伝説や風情を体験



大洗の食文化のひとつ、大洗たらしコンテスト（たらコン）開催！創作たらしのアイデアを競いました

特集 平成18年度予算 P.2～5

Index

大洗海の大学4月のカリキュラム.....	P.6
介護保険料が変わります / 障害者自立支援法 ...	P.7
町職員人事異動	P.8・9
くらしの情報	P.10～11
表彰 / まちのできごと	P.12・13
みんなのひろば	P.14・15



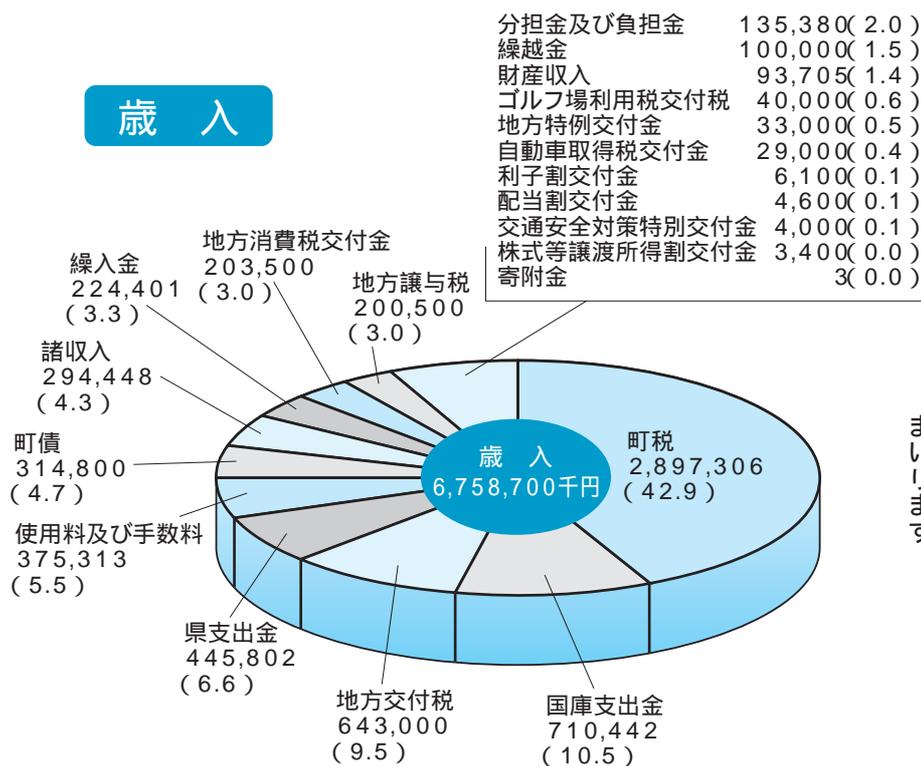
施政方針（要約）

平成の大合併がすすみ県内市町村は4月から44市町村になり、中長期的には道州制導入による更なる自治体編成が考えられております。本町を取り巻く環境においても県都中核的都市づくりとして50万人から70万人規模の都市形成が推進されており、その時期には合併は避けてとれないものと判断しますが、それまでは徹底した効率的な行財政運営を図りながら住民サービスの確保に努めます。

観光立町を目指す当町においては、大洗港が国において

新年度予算 130億3,710万4千円

歳入



クルーズポートとして位置づけられたことを踏まえ、客船の誘致に力を注いでまいりま

す。そのひとつとして、世界遺産をもつ栃木県日光市と連携し日光の玄関港として客船を誘致し、地場産業への波及効果を図ります。また、リゾートアウトレット大洗のオープンに関連して商店街の活性化、農・水産業におけるプラ

ンド化及び直販等、あらゆる視点から産業振興をすすめ、元気な町づくりを努めてまいります。

ますます厳しい環境が待ち受けておりますが、夢と希望を失わずいかなる困難にも敢然と立ち向かい、それを乗り越えて町民の皆さんが誇りをもって住める素晴らしい大洗町にするため全力をつくしてまいります。

会計別予算額

事業別	金額	増減(昨年度比)
一般会計	67億5,870万円	16.4%
特別会計	62億7,840万4千円	3.7%
〔会計別〕		
国民健康保険事業	20億8,029万8千円	7.6%
老人保健事業	19億9,211万1千円	3.0%
介護保険事業	10億3,061万5千円	3.1%
地方卸売市場事業	563万4千円	0.0%
公共下水道事業	5億2,700万円	0.4%
墓地事業	1,454万7千円	2.8%
公平委員会	749万円	59.1%
水道事業	7億3,609千円	0.4%
合計	130億3,710万4千円	7.8%

予算編成の基本方針（施政方針より要約）

【歳入】

町税収入は、定率減税の減少などにより、町民税においては前年度と比較し、4,000万円(6.6%)の増収となるものの、原子力事業所による償却資産の減収により町税全体で5.7%、1億7,400万円の減収が

見込まれます。地方交付税については、町の減収により、16.7%、9,200万円の増を見込み、不足する財源については、一般財源基金から1億5,000万円を補填いたしました。

町民の皆さんが 誇りをもって住める大洗町に

【歳出】
 経常経費につきましては、
 人事院勧告の実施による人件
 費約3,500万円の減、事
 務事業の経費削減による物件
 費5,500万円の減に取り
 組む一方、子育て支援や生き
 がい対策、町活性化対策など

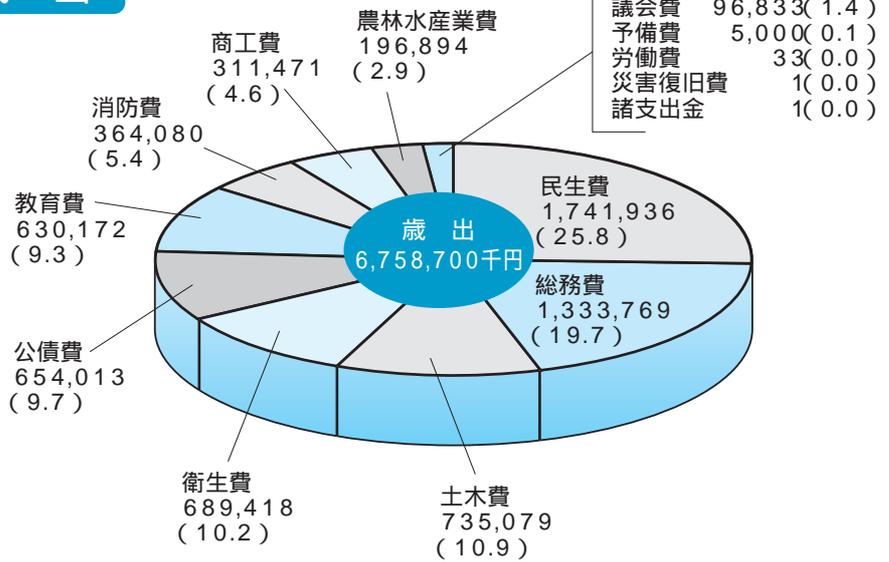
の重点分野に配分し、施策の
 充実を図ります。



施政方針を述べる小谷町長

一般会計歳入・歳出予算のあらまし 単位:千円 ()内は構成比%

歳出



心豊かなまちづくり

高齢者福祉

健康への関心度を高めることにより健康な生活を維持し、併せて医療費の削減にもつながる元気いきいき事業を実施するとともに、高齢者クラブやシルバー人材センターへの加入促進を行いいきがい活動を推進します。

障害者福祉

障害者の自立と社会参加を促進し、平等の社会を実現するために住民一人ひとりが障害者問題について正しい理解と認識を深めるよう啓発活動を推進します。

また、就労や進路相談、併せて在宅・施設サービスの相談を受け、利用状況策を提供します。

児童福祉

保育所運営については、共働き世帯やひとり親世帯の増加に伴い、入所希望者は増加傾向にあり保育ニーズも多様化してきており効果的な運営を目指します。

また、今後も0歳児保育・学童保育を始めとする各種保

育についても更に充実していきます。

保健事業

食生活改善推進員連絡会や各種団体と協力し住民主導による栄養改善運動を推進します。

また、健康増進のため、いきいき体操の輪を尚一層ひろげるとともに、ちよつくら健康館の開催を増やし、大洗歩く会の支援、各種健康教室を開催するとともに、併せて訪問指導を充実させ適切な指導に努めます。

健康・福祉の主な事業

老人福祉事業	51,865千円
障害福祉事業	229,702千円
児童福祉	383,054千円
医療福祉	105,606千円
保健事業	32,063千円

人を育て元氣なまち

幼児教育

各種保育サービスの充実推進、ことばを介して親子が心を通わせるための基礎を育むきっかけづくり、乳幼児が楽しく育つ環境づくりを推進するためのブックスタートの更なる充実を図り、子育ての支援をします。

学校教育

次代を担う児童生徒が自立の精神を育み、個性と創造性を限りなく伸ばし、心豊かな教育の充実に努めます。併せて、生活体験や社会体験を通じて勤労の尊さや奉仕の精神を養う教育をすすめます。

また、小学校へ専属ALLTを配置し本格的な小学校での英語教育の推進、児童生徒一人ひとりに確かな学力や豊かな人間性を育むため、小中学校の連携を図り実態に応じた指導を充実していきます。

生涯学習

生涯学習に関する活動の場を提供する全国イベントである全国生涯学習フェスティバルが10月5日から9日までの間開催され、町民一人ひとりの生涯学習への意欲を高め学

習活動への参加を推進していきます。

体験活動事業

北海道洋上体験学習事業や異世代交流体験を提供していく子どもの居場所づくり事業、海つ子・山つ子交流事業、サイエンススクール事業等、各種事業について引き続き創意工夫のもと推進していきます。また、各種プログラム等、NPO大洗海の大学についても支援していきます。

スポーツの振興

誰もがいつでも、どこでもスポーツやレクリエーションを楽しめる豊かなスポーツライフと地域社会を創るため、町民が主役のクラブ活動を進めるため総合型スポーツクラブの設立に向けてすすめていきます。



生涯学習フェスティバル(体験コーナー)

芸術文化

先人の文化を継承・保存し、大洗の歴史・文化を守り、町民が豊かな文化・伝統として歴史を尊び郷土を愛する心を育みながらの保存・活用をすすめてまいります。また、さまざまなふれあいの場の創出にも努めます。

男女共同参画

大洗町男女共同参画社会推進計画に基づき、町民一人ひとりがあらゆる分野において対等なパートナーとして能力を十分に活かしながら男女共同参画社会の実現をし、地域経済の活性化を図るため、特に女性のパワーを活用する人材の育成に努めます。

生涯学習の主な事業

第一中学校改築事業	88,240千円
学校施設アスベスト対策事業	13,600千円
全国生涯学習フェスティバル事業	7,000千円
情報教育整備事業	26,265千円
照明設備改修事業	118,000千円

暮らしやすくなります

ごみ対策

地域住民の皆さんが精力的にごみの分別を徹底し、リサイクルを促進し大きな成果をあげてきました。今後も、資源ごみのリサイクルについて、住民意識の高揚に努め、リサイクル分別の細分化を徹底し再資源の効率化を推進し、ごみの減量化と併せて処理費用の軽減化に努めます。

環境美化

観光立町として、ごみの散乱防止・不法投棄などに対する住民への意識啓発と地域の環境保全に関するリーダー養成、国・県・関係機関との連携をとりながら、快適で住みよい、来てよかつたと言われる環境づくりに努めます。

道路整備

来遊客の交通流入増により渋滞が発生し、円滑な交通に支障をきたし住民の生活にも影響を及ぼしており、住民の利便性・地域産業の振興を図るうえで早急の整備促進を図ります。

港湾整備

港湾の利用促進のためフェリー貨客の増進とクルーズ船

の誘致を図るため船社へのポートセールスを積極的に実施します。併せて、世界遺産を有している日光市の海の玄関港として、日光・大洗クルーズ船誘致協議会を設立させ、国内外のクルーズ船の誘致にも努めます。

上下水道事業

計画的に老朽管を更新し、漏水防止に努め、管路耐震性の向上を図り災害時における緊急避難所の飲料水の確保対策に努めます。

公共下水道事業については、事業認可区域の整備を推進します。また、供用開始区域のみなさまに下水道接続への理解を求め、下水道事業の経営安定化に努めます。

都市整備の主な事業

町道及び排水路整備事業	161,851千円
都市計画道路	
若見屋平戸線整備事業	121,419千円
配水設備改良事業	83,500千円
公共下水道管渠整備事業	159,000千円

安心なまち

交通安全・防犯

交通事故防止対策として、カーブミラー・道路標識・防護柵などの交通安全施設設置、夜間の事故防止のため街路灯設置の推進、関係機関や団体の協力を得ながら交通安全思想の普及に努めます。

また、犯罪のない明るいまちづくりを推進するため、町民一体となった防止対策及び大洗町地域防犯連絡協議会・地域自警団・青少年センター・民間ボランティアとの連携を強化し防犯に努めます。

防災

地域の実態にあった防災体制をより強化し、町民一人ひとりが防災意識と地域との連帯感をもって行えるよう努めます。また、原子力施設周辺の安全確保には原子力安全協定の円滑な運用を図り強化してまいります。

消防・救急

第9分団詰所新築及びホース乾燥塔の建設並びに第1分団ホース乾燥塔建設など設備の充実を図るとともに、常設

消防の人材の充実強化や救急隊員の教育訓練を実施します。



登下校時の児童の安全確保のため立哨

生活・環境の主な事業

住み良いきれいな街づくり推進事業	6,915千円
第1分団ホース乾燥塔及び	
9分団詰所改築事業	31,600千円
斎条管理委託	23,692千円
原子力防災通信ネットワーク整備事業	32,454千円

活気あるまち

観光振興

大洗港へのクルーズ船の誘致及び国際会議の開催等、国内外からの観光客を誘致し活性化を図りながら国際観光都市を目指します。

地域資源の再発見の機会として、水上タクシーや屋形船などと、巡回バス海遊号を使った遊覧事業などに取り組み、新たな観光回遊ルートを開発し、今後のまちづくりの展開を図ります。

通年型の観光地を目指して観光協会と密なる連携をとりながら、観光マーケティング事業をすすめ宿泊施設への積極的な温泉利用の促進を図り、快適に過ごせる空間づくりをすすめます。

漁業の振興

漁業経営の安定化を図るために、適切な資源管理・漁獲管理とあわせて、水産物のブランド化と直売を含めた販売力を強化し消費拡大対策をすすめます。

水産加工業

設備投資、原料魚の購入の

ための制度資金の借入れに對し利子補給による支援を行います。また、販路拡大及び国外低コスト加工製品との価格競争に打ち勝つための戦略等を関係者と一体となりすすめていきます。

農業の振興

米政策大綱を受け、地域水田農業ビジョンに応じた創意工夫のもと、生産調整推進対策事業、水稻農薬航空防除事業、水田作業の効率化、広浦・大貫地区のほ場整備事業を推進するとともに、農業の6次



大洗あんこう祭

産業化を目指し、付加価値をつけた商品の開発や農産物販路拡大事業に引き続き取り組んでまいります。

商工振興

アウトレットオープンに伴い、多くの来遊客が見込まれる中で、既存商店街への波及効果を高め、活力を生み出すための振興策について更なる支援をするとともに、道の駅施設整備に向け、関係機関と十分に協議しながら振興を図ります。

産業・観光の主な事業

海水浴事業	61,169千円
温泉供給事業	20,797千円
水産加工業の振興	5,100千円
生産調整推進対策事業	24,072千円
病害虫防除対策事業	4,343千円

大洗海の大学4月カリキュラム



「とんぼ玉教室」

内 容 とんぼ玉とは中心に穴のあいたガラス玉の総称です。海岸に流れ着いたものや貝殻とのコラボを楽しみながら、自分のオリジナル作品を作ることができる教室です。
日 時 4月9日(日)、4月23日(日) 初心者10:00～15:00、中級以上13:00～15:00
参加費 2,000円/1名 材料費込 集合場所 アウトレット「海賊の館」分校
対 象 どなたでも参加できます。各10名
持 ち 物 エプロン

「釣り初心者教室」《磯釣り》

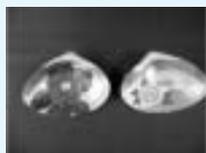
内 容 大洗の海や川や港での釣り初心者教室です。えさの種類、竿の選び方、えさの付け方実際の釣り方など親切丁寧に指導します。
今回は大洗の磯釣りです。アイナメ、ククズ、ムラソイなどが期待できます。
日 時 4月16日(日)9:30～12:00
参加費 2,000円/1名(さお、えさ代含む)小中学生は1,000円/1名
集合場所 こどもの城下 無料休憩所(大洗海岸)
対 象 小学校4年生以上 15名【最小催行人員10名】
持 ち 物 かかとがとめられるサンダルまたは濡れてもよい靴、はさみ、着替え(長袖)、帽子、バケツ、クーラーボックス(持ち帰り用)

「旬の魚料理教室」《鯛料理いろいろ(予定)》

内 容 その日に大洗で水揚げされた魚を使った料理教室です。漁師料理の専門家がたのしく魚のさばき方を伝授します。出来上がったらみんなで試食。できればとおいしさを体感します。
今回は、鯛料理を予定しております。(その時の漁により、内容が変更になる場合があります。)
日 時 4月22日(土)14:00～17:00
参加費 2,000円/1名 開催場所 大洗海の大学研修実習室
対 象 18歳以上どなたでも 20名【最小催行人員10名】
持 ち 物 エプロン



「貝あわせ教室」



内 容 大洗特産の大ハマグリ(大ハマグリ)の貝殻に季節の絵柄を描き、平安の雅な世界に想いをはせることができる教室です。毎月1回、継続して受講できる講座です。
日 時 4月26日(水)13:30～16:00
参加費 1,500円/1名(初めての方は2,000円) 開催場所 大洗海の大学研修実習室
対 象 18歳以上どなたでも参加できます。【最小催行人員10名】 持 ち 物 エプロン

「磯あそび」

内 容 汐のひいた磯で、バック(小魚)釣りや磯探検。
マイ水族館づくりなどをして、磯を舞台に楽しみます。
日 時 4月29日(土)9:00～12:00 参加費 1,500円/1名 開催場所 大洗海岸
対 象 小学校4年生～中学生または親子(小学校3年生以下の場合は保護者同伴)40名【最小催行人員20名】
持 ち 物 着替え(寒い時のための長袖等)、大きめのタオル、飲み物、帽子、濡れてもよい靴



「干物作り教室」



内 容 大洗の魚をさばいて、塩に漬けてから天日干し、約2時間くらいで出来上がります。
おみやげとしてお持ち帰りいただけます。自分で作った干物はまた格別の味ですよ。
日 時 4月29日(土)10:00～15:00
参加費 1,000円 開催場所 アウトレット「海賊の館」分校
対 象 小学校4年生以上どなたでも参加できます。(小学校3年生以下は保護者同伴)
20名【最小催行人員10名】 持 ち 物 エプロン

ANCO NPO 大洗海の大学
Adventure Navigation Course of Oarai 法人

〒311-1311 茨城県東茨城郡大洗町大貫町1212-57

大洗町体験活動交流センター内

TEL 029-266-3322 FAX 029-267-5417

E-mail umi@anco-oarai.org URL <http://www.anco-oarai.org>

申し込み方法

すべてのカリキュラムについて、随時受付を行っております。

電話・FAX・Eメールでお申し込み下さい。尚、定員になり次第締め切ります。

介護保険料が変わります

65歳以上の方が支払う介護保険料額は、介護サービスの給付費の見込みに応じて、3年ごとに改定します。18年度はこの改定の時期にあたります。制度開始6年間で、サービス利用は急速に拡大し、要介護認定者数は約1.7倍、保険給付額は1.8倍に増大しています。18年度から20年度までの保険料額は、所得に応じて、現行の保険料を5段階から6段階に細分化し、以下のとおり決定しました。4月から介護保険制度が改正されますが、その改正内容について、パンフレットを全戸配布しますので、ご覧ください。

所得段階	対象者		年間保険料額 (基準額×料率)
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護受有者 町民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者 		20,400円 (40,800円×0.5)
第2段階	本人が町民税非課税者	世帯全員が町民税非課税課税で年金収入額と所得合計が80万円以下/年の者	20,400円 (40,800円×0.5)
第3段階		世帯全員が町民税非課税課税で第2段階対象者以外の者	30,600円 (40,800円×0.75)
第4段階 (基準額)		世帯に町民税課税者がいる者	40,800円 (40,800円×1.0)
第5段階	本人が町民税課税者	本人の「合計所得額」	200万円未満 51,000円 (40,800円×1.25)
第6段階			200万円以上 61,200円 (40,800円×1.5)

問合せ / 福祉課介護保険係 (内線155)

障害者自立支援法が

施行されます

現在、障害者福祉サービスは障害の種類や年齢により受けられる福祉サービスの内容などが決められています。障害者自立支援法の成立により、どの障害の人も共通の福祉サービスを受けられるようになります。各サービスを利用したときの費用のうち、原則1割が自己負担となりますが、世帯の所得等に応じて月額上限が決められ、負担が重くなりすぎないようになっています。

介護給付

障害程度が一定以上の人に、生活上または療養上の必要な介護を行います。

訓練等給付

身体的または社会的なリハビリテーションや、就労につながる支援を行います。

自立支援医療

更生医療、育成医療、精神通院医療制度において、障害の種類や年齢によって手続や利用負担額が違っていたものが、統一化されます。

補装具費の支給(平成18年10月から実施)

義肢、義眼、補聴器、車椅子などの購入又は修理を受けることができます。

地域生活援助事業(平成18年10月から実施)

障害者を総合的に支援する体制をつくり、さまざまな事業を行います。

相談支援事業、手話通訳者等の派遣、日常生活用具の給付又は貸与、移動支援事業など

各種サービスは平成18年4月1日から段階的に実施されます。

問合せ / 福祉課社会福祉係 (内線152)



課長級

新所属課	職名	氏名	前所属課	職名
町長公室	室長	石井 孝夫	町長公室	まちづくり推進 専門担当主査
	まちづくり推進専門担当 主査兼企画調整係長	小野瀬一弘	町長公室	企画調整係長
総務課	行政改革推進室長兼 行政改革専門担当主査	白土 芳夫	農林水産課	課長
福祉課	課長	雨澤 庸夫	総務課	主査兼文書法制係長
農林水産課	課長	小松崎 忠	健康増進課	課長
健康増進課	課長	高瀬 好典	福祉課	福祉専門担当主査
消防本部	消防長	高橋 正彦	町長公室	室長

係長級

新所属課	職名	氏名	前所属課	職名
総務課	主査兼総務係長	小松崎一寿	総務課	総務係長
財務課	財政係長	江橋 浩司	財務課	主任
税務課	主査兼町民税係長	荒木 充夫	上下水道課	主査兼管理係長
福祉課	国保・年金係長	大久保正一	学校教育課	学校教育係長
	主幹	金澤 慶子	福祉課	主任保育士
	主幹	鬼澤 均	福祉課	主任
都市建設課	技査	舛井 宗敬	上下水道課	下水道施設係長
地籍調査課	地籍調査係長	栗田 敏行	都市建設課	主幹
	主査	柳田 雄作	上下水道課	主査
上下水道課	管理係長	梅原 弘	税務課	町民税係長
	下水道施設係長	石川 安志	地籍調査課	地籍調査係長
農林水産課	主査兼水産係長	細川 茂	農林水産課	水産係長
	主幹	有田 和義	農林水産課	主任
学校教育課	学校教育係長	関根 明敏	福祉課	国保・年金係長
生涯学習課	主幹	深作 和利	生涯学習課	主任

新規採用職員

所属課	職名	氏名
商工観光課	主事	飛田 義隆
農林水産課	主事	西秋 哲也
福祉課	主事補	田中 円佳

消防本部・署

新階級職名	氏名	前階級職名
消防署第一中隊消防司令補	関 安雄	消防課総務係消防司令補
消防課総務係消防士	秋山 泰教	消防署第二中隊消防士

新規採用職員

所属	職名	氏名
消防署	消防士	柴 竜也
	消防士	清水 勝宏

平成17年度末退職者

所属課	職名	氏名	摘要
消防本部	消防長	石塚 榮	定年退職
福祉課	課長	大貫 正武	勸奨退職
公平委員会	事務局長	谷中 邦男	〃
生涯学習課	係長	米川 良男	定年退職

平成18年4月1日付け人事異動

一般職

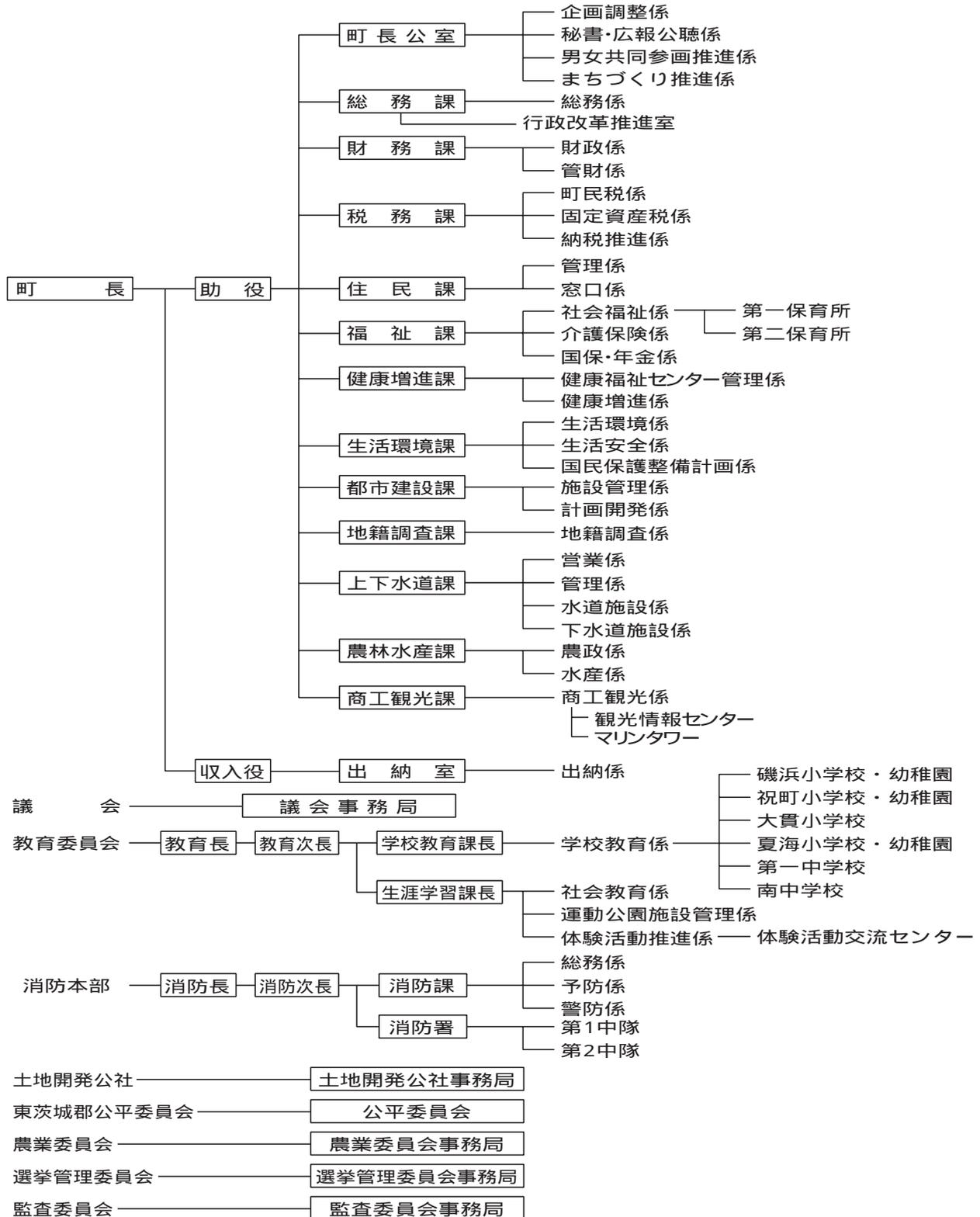
新所属課	職名	氏名	前所属課	職名
町長公室	主任	鈴木 純子	住民課	主任
	主事	猿田 喬子	住民課	主事
総務課	主任	関根 智樹	商工観光課	主任
	主任	小松ゆう子	公平委員会	主任
	主任	江沼 政子	福祉課	主任
	技師	橋本 一弘	都市建設課	技師
財務課	主事	清水 修平	生活環境課	主事
	主任	大川 洋一	地籍調査課	主任
住民課	主事	田山 篤	税務課	主事
	主任	櫻井早代子	税務課	主任
税務課	主任	前提 時子	総務課	主任
	主事	清水 里奈	町長公室	主事
	主任	江橋 明美	出納室	主任
	主任	田山 裕子	福祉課	主任
	主任	長我部ゆみ子	総務課	主任
	主任	清宮 和之	総務課	主任
	主任	篠原 宏治	生活環境課	主任
	主事	谷田部和之	農林水産課	主事
	主事	櫻井 栄司	都市建設課	主事
	主任	野口 洋子	生涯学習課	主任
生活環境課	主任	加部東和子	福祉課	主任
	主任	松本 京子	住民課	主任
	主任	岩波 大典	財務課	主任
都市建設課	主任	飛田 顕吾	学校教育課	主任
	主事	和田 裕志	生涯学習課	主事
上下水道課	主事	菅谷 規広	税務課	主事
	主任	大久保雪子	福祉課	主任
農林水産課	主事	亀山 真宏	福祉課	主事
	主任	猪瀬 諭	都市建設課	主任
出納室	主任	近藤 礼子	財務課	主任
学校教育課	主任	大部 英俊	農林水産課	主任
生涯学習課	主任	長谷川 満	生活環境課	主任
	主任	本城 正幸	税務課	主任
主事	主任	清宮 由香	税務課	主任
	主事	高柿 禎輝	商工観光課	主事

は昇格者

町行政機構の一部が変わりました

自治体の自立した経営と変化する行政需要に的確に対応するため、行政改革推進室を設置し、尚一層効果的、効率的な行政運営を推進します。

大洗町行政機構図





ゴールデンウィーク
GWのごみ収集日程

ゴールデンウィーク期間中の
ごみ収集業務は次の日程で
行いますので、ご確認のうえ、
ルールを守ってお出しくださ
い。

5月1日(月)	可燃ごみ(東地区)
2日(火)	可燃ごみ(西地区)
3日(祝)	資源ごみ(東地区)
4日(祝)	休み
5日(祝)	休み

《東地区》

明神町・東光台・一丁目・二丁目・汐見ヶ丘・仲町・金沢町・通町・祝町・松ヶ丘・二葉・新町・和銅・五反田

《西地区》

永町・髭釜町・桜道・大貫町
全域・神山町・成田町

近所の方の迷惑になりますので、収集日以外の日にごみを出すのはおやめください。

みなさんの協力できれいな集積所に。

問合せ/生活環境課

(内線243)

「国民年金保険料」の納付について

平成18年4月から平成19年3月までの国民年金保険料は、月額13,860円に改定されます。年金保険料は、平成29年度まで毎年280円引き上げられます。(最終的に16,900円となる予定です。)これは、年金を支える力と給付のバランスを取るためのものです。

年金保険料の納付方法は便利な口座振替をご利用ください。

口座振替にすると、納め忘れがなくなります。手続きは金融機関の窓口です。

年金保険料は、前納(1年分・半年分)することができ、前納すると保険料が割引になります。前納は現金による納付のほか口座振替もできます。

問合せ/福祉課国保年金係

(内線160)

マリンタワー
GW春のふれあい広場

開催日/5月3日・4日・5日
9時30分~15時

場所/大洗マリンタワー前芝生広場、中央公園野外ステージ

内容/乗馬、ミニ電車、ふあふあドーム、お楽しみ抽選会、大フリーマーケット、模擬店など

問合せ/大洗マリンタワー

(266)3366

「シルバーリハビリ体操指導士」(3級)養成講習会

茨城県立健康プラザでは、介護予防のボランティアとして「いきいきヘルス体操」などの指導を行っていただく「シルバーリハビリ体操指導士」養成講習会を開催しています。

平成18年度の受講者募集要項を郵送いたしますので、ご希望の方は茨城県立健康プラザ(243)4217にお申し込み下さい。

募集の概要

開催時期/平成18年9月から平成19年1月頃まで
講習日数/8日間(週2~3回講習を行い、約1ヶ月で修了します。)

開催場所/茨城県立健康プラザ
水戸市笠原町993-2 (243)4217

応募資格/平成18年4月1日時点で満60歳以上の方(50歳代の方も申込みはできますが、60歳以上の方が優先となります。)

費用/受講料は無料です。傷害保険料(400円)、交通費、昼食代等は個人負担です。

いきいきヘルス体操

茨城県立健康プラザ管理者の大田仁史が考案し、

茨城県が普及に取り組んでいる介護予防とリハビリテーションを目的とした体操です。特別な器具は用いずに、立っても座っても寝ても行えるように組み立てられていることが大きな特徴です。

いきいきヘルスいっぱつ体操

症状が軽い人向けの体操で、「虚弱高齢者」や肩や膝などの運動機関に慢性的な痛みのある人を対象に、握力強化や腰痛予防の体操などで構成されています。

問合せ/茨城県立健康プラザ介護予防推進部
(243)4217

となりのまちから

水戸市長杯第21回綱引大会参加者募集

気の合った仲間をさそって、綱引大会に参加してみませんか。市外にお住まいの方の参加もたくさんお待ちしております。

日時 / 5月21日(日) 午前9時集合

会場 / 青柳公園市民体育館

チーム構成: 1チーム選手8~10名(試合の出場者は8名)、監督1名、トレーナー1名(チームの人数が10名以内の場合は、チーム監督、トレーナーが選手を兼任しても可)

種別 / 一般男子(8人の合計体重が600kg以下)
一般女子(8人の合計体重が520kg以下)
男女混合(男女各4名。8人の合計体重が560kg以下。一般男子、女子との重複出場は可)
小学生(5・6年生。体重制限なし。男女混合も可。監督、トレーナーは成人)

参加料 / 一般女子・一般男子・男女混合 1チーム3,000円
小学生の部 1チーム1,000円

申込締切 / 5月10日(水)までに水戸市スポーツ振興協会へ
問合せ / 水戸市見川町2256 243-0111

涸沼自然公園(キャンプ場)

涸沼のほとりの自然を丸ごとアウトドア施設にした公園です。34.5haの広さの中には、テントサイト、オートキャンプ場、広場がありますので、いろいろな楽しみ方ができます。涸沼を一望できる太陽の広場や溪流のあるせせらぎ広場など、個性もそれぞれです。広い園内の中には、約1.5kmの散策路があるので、山あり谷ありの起伏を歩きながら、自然を楽しむことができます。

利用期間 / 4月25日~10月31日

料金 / オートキャンプ場(56区画) 1区画 5,000円
テントサイト(最大100張) テント1張 2,000円
タープ1張 1,000円

バーベキュー炉(6炉) 1炉 1,500円

バーベキューのみ 1人100円(5歳以上)

入園料200円(5歳~15歳100円)が別にかかります。直火は禁止です。

問合せ / 茨城町役場商工観光課 292-1111(内線221)

涸沼自然公園管理事務所 293-7441

戦没者等のご遺族の皆さまへ

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金(第八回特別弔慰金)が支給されます。支給の対象者

平成17年4月1日において、恩給法による公務扶助料

や戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金等を受ける方(戦没者等の妻や父母等)

がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に特別弔慰金が支給されます。

1、平成17年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方

2、戦没者等の子

3、戦没者等と生計関係を有していた 父母 孫 祖父母

兄弟姉妹(戦没者等と生計関係を有していなかった方、

平成17年4月1日において婚姻により姓が変わっている方

又は遺族以外の方と養子縁組している方は除かれます。)

戦没者等の死亡当時のご遺族で

1、平成17年4月1日までに

戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方

2、戦没者等の子

3、戦没者等と生計関係を有していた 父母 孫 祖父母

兄弟姉妹(戦没者等と生計関係を有していなかった方、

平成17年4月1日において婚姻により姓が変わっている方

又は遺族以外の方と養子縁組している方は除かれます。)

4、右記3以外の 父母 孫 祖父母 兄弟姉妹

5、左記1から4以外の三親等内の親族

(戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた方に限られます。)

支給内容

額面40万円、10年間償還の記名国債

請求期限

平成20年3月31日まで

請求窓口

福祉課社会福祉係

(内151・152)

特設人権相談

日時 / 4月20日(木)

10時~15時

場所 / 役場3階会議室

相談員 / 人権擁護委員

問合せ / 町長公室

(内線212)

心配ごと相談

相談日 / 5月12日(金)

場所 / ゆつくら健康館1階

ボランテニア室

時間 / 13時30分~15時

在弁護士・要予約

申込み / 社会福祉協議会

(266) 3021

図書室

休館日 /

4月17日(月)・24日(月)

5月1日(月)・8日(月)

15日(月)

貸出時間 / 9時30分~

16時30分

貸出期間 / 2週間(一人3冊)

大洗文化センター

266-2442

月	日	曜	催事内容	開始時間	開催場所	入場方法
4	21	金				一般
	22	土	衣料品展示販売(プリベール)	10:00	大会議室	一般
	23	日				
	26	水	補聴器の説明相談会(関東補聴器)	10:00	大会議室	一般
	27	木	補聴器無料相談(あかまつ補聴器)	9:00	大会議室	一般
5	29	土	ダンス発表会(トライオプアティブスクール)	14:00	ホール	一般無料
	14	日	ばんどう太郎代表取締役 青谷洋治氏公開セミナー	14:00	大会議室	一般無料

町の人口と世帯

(2月末現在)

人口 19,155人
男 9,514人
女 9,641人
世帯数 6,867世帯
転入 34人 転出 36人
出生 12人 死亡 29人

今月の納期

固定資産税
(第1期)

納期は5月1日までです。